

11月21日(日)

今年も 安否確認訓練 を行います

・「安全旗」はありますか？

全家庭参加型防災訓練

コロナ感染症対策を施して

- ・期 日 令和3年11月21日(日曜日) 午前8時に
- ・想 定 南海トラフ巨大地震 (M8) 震度 7 発生

・訓練目的

本年の訓練は短時間で行います

突然の巨大地震発生時、瞬時に命を守り、けがをしない安全行動を身につけること。そして
ご近所の安否確認を容易にするために、
「安全旗」の掲出、意思表示により助けを必要としている、
自らもしくは家族、あるいは、ご近所の人を一刻も早く
救出するための安否確認訓練とします。

・付帯活動

地震と平時の火災対策に有効な

- 1.家具の固定、
 - 2.消火器の備え、
 - 3.火災警報器
- の実施、設置状況をアンケート調査します。

・家具の固定

地震対策の基本です、実施されない理由のトップが「面倒だから・・・」です。

万が一の大震災にケガや命のためなら、ほんの少しの手間を惜しまず、すぐしましょう。

市の無償支給金具も活用しましょう。

・消火器は

火元と他の場所に複数2本以上備えましょう。

・家庭用火災警報器

条例で設置が義務付けされています。

台所など火元に、熱感知式、廊下・寝室・階段踊り場に煙感知式を取付けます。全部の部屋に取り付けが望ましい。

東出自治会会長 長谷川一正

自主防災会会長 井端健二

令和、3年11月1日、

自治会会員様

東出自治会・自主防災会

安全旗掲出による安否確認訓練

実施日 11 月 21 日（日曜日）

恒例の安否確認訓練を次の通り実施します。

全家庭・家族全員が参加してください。

*** 自治会・自主防の役員、幹事は事前依頼書に記載の準備を実施後、**

8時30分に第一防災資機材倉庫前（味彩まろしょう様 西）に集合してください。

1. 想定地震と日程

- ・ 11月21日（日）朝 午前8時 南海トラフ巨大地震 震度7が発生したと想定、状況は、
立って歩けない、固定していない家具は倒れたり飛び散る、また耐震性の低い
家屋は倒壊の恐れがあります。余震も度々有り。

家族の安全が確認できたら**黄色い旗**を掲出してください。

想定タイムテーブル

- | | | | |
|-------|--------|---------------------|---|
| 8:00 | 訓練 : 1 | 安全行動
(シェイクアウト訓練) | 地震発生と同時にテーブル下に隠れるまたは、座布団などで頭を防御する。なにもなければミノ虫スタイルで頭、身体を守る姿勢をとる。 |
| 8:15 | 訓練 : 2 | 安全確認 | 飛散物、割れたガラスに注意し、家族の安全・安否を確認する。(スリッパ、夜間には懐中電灯が有効)
電気(実行動=ブレーカーを落とす)・ガス・水道の確認 |
| 8:20 | 訓練 : 3 | 安全旗掲出 | 家族の安全が確保できたとして、安全旗を戸口に掲出 |
| 8:30 | 訓練 : 4 | 防災委員集合 | 安否確認の方法と確認地区の割り振り。 |
| 8:45 | 訓練 : 5 | 安否確認開始 | 全地域一斉にスタート
①受け持ち地区の安全旗確認 |
| 10:00 | 訓練 : 6 | 訓練終了 | 安全旗収納 (ご協力有難うございました) |

2. アンケート調査

下記の質問に回答を記入し、**11月20日、**までに防災委員宅へお渡しください。

防災委員様

第 班 会員名 (世帯主)

・ 該当欄に丸印記入

令和2年11月21日までに 防災アンケート調査表

A. 家具の固定状況

☐	ほぼ全部固定している
☐	一部家具を固定している
☐	していない

B. 消火器備えつけ状況

☐	備えつけている 本数 (本)
☐	無い

C. 住宅用火災警報器 (*1)

☐	設置している 個数 (個)
☐	設置していない

*1 住宅用火災警報機の設置は条令によって義務づけられています。